

入院基本料に関する事項について

当院の看護職員（看護師及び准看護師）の配置は次の通りです。

病棟	病床数	病床区分	1日に勤務している看護職員の人数	看護職員1人当たりの受け待ち数	
				8時45分～16時45分	16時45分～8時45分
3・4階	94	急性期一般入院基本料2	30	7	12
5階	47	地域包括ケア病棟1	11	10	16
6階	47	地域包括ケア病棟1	11	10	16

当院の看護補助者の配置は次の通りです。

病棟	病床数	病床区分	1日に勤務している看護補助者の人数	看護補助者1人当たりの受け待ち数	
				8時45分～16時45分	16時45分～8時45分
3・4階	94	急性期一般入院基本料2	12	8	47
5階	47	地域包括ケア病棟1	6	12	47
6階	47	地域包括ケア病棟1	6	12	47

DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定に当たり、平成21年7月より、包括請求と出来高請求を組み合わせる「DPC対象病院」となっております。

※当院の医療機関別係数（基礎係数1.0395＋機能評価係数Ⅰ0.2571＋機能評価係数Ⅱ0.0813）

食事療養費について

- 当院は入院食事療養費（Ⅰ）を届け出ており管理栄養士により、患者様の疾病・病状・年齢等に応じて、適切な栄養量および内容の食事療養を行っております。
- 厚生労働大臣が定める基準による特別管理給食を提供しており管理栄養士によって管理された給食が、**適時**（夕食は午後6時以降）・**適温**（温冷配膳車使用）で提供されます。

食事時間

朝食 08：00 / 昼食 12：00 / 夕食 18：00

- 治療食を提供しております（腎臓病・肝臓病・糖尿病など）
- 医師の指示の下、医療の一環として、患者様に**栄養指導を実施**しております。

個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書の発行について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の判る明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

医療DX推進体制整備加算

当院は医療DX推進して質の高い医療を提供出来るように体制整備を行っております。

- オンライン請求を行っております。
- オンライン資格確認等システムによる取得した医療情報等を活用して診療を実施しております。
- マイナ保険証利用を促進するなど、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。
- 電子処方箋の発行を実施しております。（一部診療科のみ対応）
- 電子カルテ情報共有サービスの取組を実施してまいります。（今後導入予定です）



とっても簡単! マイナンバーカード

1 受付
マイナンバーカードを
カードリーダーに
置いてください。



2 本人確認
顔認証または
4桁の暗証番号を入力してください。

顔認証



暗証番号



or

3 同意の確認
診療室等での診療・服薬・健診情報の
利用について確認してください。

過去の情報も
利用いたします

同意しない
同意する

(40歳以上対象)
過去の情報も
利用いたします

同意しない・60歳未満
同意する

4 受付完了
お呼びするまでお待ちください。



カードを忘れずに!

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。



電子処方せん マイナ受付対応中

対応施設です

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた
処方せんを電子化したものです



患者さんが電子処方せんを選択し、
医師・歯科医師・薬剤師が患者さんの
医療情報を参照することに対して、同意することで、
適切な医療機関・薬局をまたがる過去のお薬情報に
もつた医療を受けられるようになります。
結果として、今まで以上に安心してお薬を受け取ることが可能になります。

【電子処方せん】のメリットとは?

これまで、紙で処方されていた処方せんが電子化されたことで、患者さんの同意を得ること、適切な医療機関・薬局をまたがる過去の医療情報をもとにした診療を受けられるようになります。そうすることで、同じ処方せんの情報を知ること（医療機関・薬局）に限りなく医療機関の垣根を越え、適切な医療を受けることが可能になります。結果として、医療機関・薬局が連携し、適切な医療を受けることが可能になります。

厚生労働省



医療情報取得加算

- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他の必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。
- 正確な情報を取得・活用するためマイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

一般処方名での処方について

後発医薬品があるお薬については、説明の上、一般名（有効成分の名称）で処方する場合がございます。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院は、後発医薬品使用体制加算を算定し、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取組などを実施しています。

現在一部の医薬品については十分な供給が難しい状況が続いています。当院では、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画等の見直し等、適切な対応が出来る体制を整備しております。なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどがありましたら当院職員までご相談ください。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

協力対象施設入所者入院加算について

当院では、『協力対象施設入所者入院加算』の届出を行っています。介護保険施設等の協力医療機関として、当該介護保険施設等から24時間連絡を受ける体制をとっております。また、緊急時には入院できる体制を確保させていただいております。当該介護保険施設等との入所者の診療情報および緊急時の対応方針等の共有を図るため、連携体制を構築している施設は次のとおりです。

【社会福祉法人 長崎厚生福祉団】

- 特別養護老人ホーム 鶴舞苑
- 特別養護老人ホーム 鶴舞苑Ⅱ
- 介護老人保健施設 シンフォニー稲佐の森
- 介護老人保健施設 シンフォニー稲佐の森Ⅱ
- ケアハウス 稲佐の森

長期収載品の処方等又は調剤について

令和6年10月から、後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は選定療養費として先発医薬品と後発医薬品の薬価の差額の4分の1相当を、医療保険の患者負担分と合わせてご負担いただきます。

「ご負担の対象とならない場合」

- 医療上の必要性があると認められた場合
- 後発医薬品を提供する事が困難な場合

新たな仕組みについて

特別の料金の対象となる
医薬品の一覧などはこちらへ



後発医薬品について

後発医薬品（ジェネリック医薬品）
に関する基本的なこと



※QRコードから構成労働省HPの関連ページにアクセスできます

【新たな仕組みについて】

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39830.html

【後発医薬品について】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iryoku/kouhatu-iyaku/01.html

厚生労働省が定める手術に関する施設基準に関わる実績について（令和6年1月～12月）

区分1に分類される手術

病 棟	項目	手術件数
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	13
イ	黄斑下手術等	0
ウ	鼓室形成手術等	0

区分3に分類される手術

病 棟	項目	手術件数
ア	上顎骨形成術等	0
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ	パセドウ甲状腺線全摘（亜全摘）術（両葉）	0

区分2に分類される手術

病 棟	項目	手術件数
ア	靱帯断裂形成手術等	2
イ	水頭症手術等	11
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ	尿道形成手術等	6
オ	角膜移植手術等	0
カ	肝切除等	0
キ	子宮付属器悪性腫瘍手術等	0

区分4に分類される手術

項目	手術件数
胸腔鏡又は腹腔鏡を用いる手術 （医科点数表第2章第10部手術の通則4を除く）	115

その他の区分に分類される手術

病 棟	項目	手術件数
ア	人工関節置換術及び人工股関節置換術 （手術支援装置を用いるもの）	1
ウ	ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	3